

## お知らせ・会務報告

## 日本甲虫学会 調査観察会のお知らせ

2017年度日本甲虫学会 第8回 調査観察会を下記の通り福島昆虫ファウナ調査グループとの共催により、南相馬市の阿武隈地域において開催いたします。

甲虫類に関する知見や調査、観察での経験が豊かな方々と現場で懇親できるチャンスです。多くの方のご参加をお待ちしております。会員外の参加も歓迎いたします。調査、観察に懇親を大いに楽しみましょう！

**日時：**2017年6月17（土）～18（日）日

**場所：**阿武隈地域（南相馬市）：調査地域はオオキノコムシ類が17種も確認されている助常林道を始め、モミ、サワグルミを主体とした野手上遊歩道、照葉樹林の北限エリアの一つにあたる小高区浦房地域、エゾミクリの自生地である鹿島地域、横川林道などです。

**宿泊先：**農家民宿いちばん星

(<http://www.ichibanboshi-minamisoma.org/noukaminsyuku/>)

〒975-0021 福島県南相馬市原町区金沢字追合 116 番地 電話：0244-26-9461

**宿へのアクセス：**①常磐自動車道 南相馬 ICから、②東北新幹線 福島駅下車、路線バスかレンタカーを利用。詳細は上記ホームページを参照ください。参加申込者には、改めて調査エリアを含めた詳細な情報を連絡させていただきます。

**費用：**10,000円前後の予定（未成年者は7,500円）

**申し込み方法：**連絡先（住所、電話番号(携帯)、E-mail)を添えて下記の連絡先にお申込みください。前泊・翌日泊を希望される方はその旨も添えてください。

**申し込み先：**日下部良康：E-mail: rin590@tea.ocn.ne.jp

cc アドレス（大木 裕）：bigtree@kf7.so-net.ne.jp

\*必ずcc アドレス（幹事補佐 大木）の方へも連絡を入れてください。

**現地幹事：**斎藤修司 連絡先 E-mail: besouro.saito@nifty.com

**申し込み期限：**2017年6月9日

\*今回の開催地は、東日本大震災の被災地域であります。現地幹事と十分に相談の上、入域制限などがなく安全性に問題がないと考えられる地域です。現地の放射線などに関する情報につきましては以下のホームページなどを参照の上ご判断ください。

[http://www.minpo.jp/pub/jisin\\_jyohou/01.pdf](http://www.minpo.jp/pub/jisin_jyohou/01.pdf)（福島民報）

<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/area.html>（原子力規制委員会）

\*上記にご案内しました情報の詳細、更新につきましては、学会ホームページ：[kochugakkai.sakura.ne.jp/](http://kochugakkai.sakura.ne.jp/)の催し物覧をご参照ください。

（調査観察会担当幹事 日下部良康；幹事補佐 大木 裕；現地幹事 斎藤修司）

## 学会員各位へのお知らせ

2016年4月に発生しました熊本地震において、会員が被災されたとの情報が得られました。当学会では今年3月4日に開催された運営幹事会で、東日本大震災時の対応を参考に、被災会員への支援策を講じるべきとの方針が示されました。今後詳細について、被災会員と連絡を取りつつ協議していきたくと考えております。会員各位におかれましては、被災会員についての情報提供などのご協力をお願いいたします。

（日本甲虫学会 会長 野村周平）